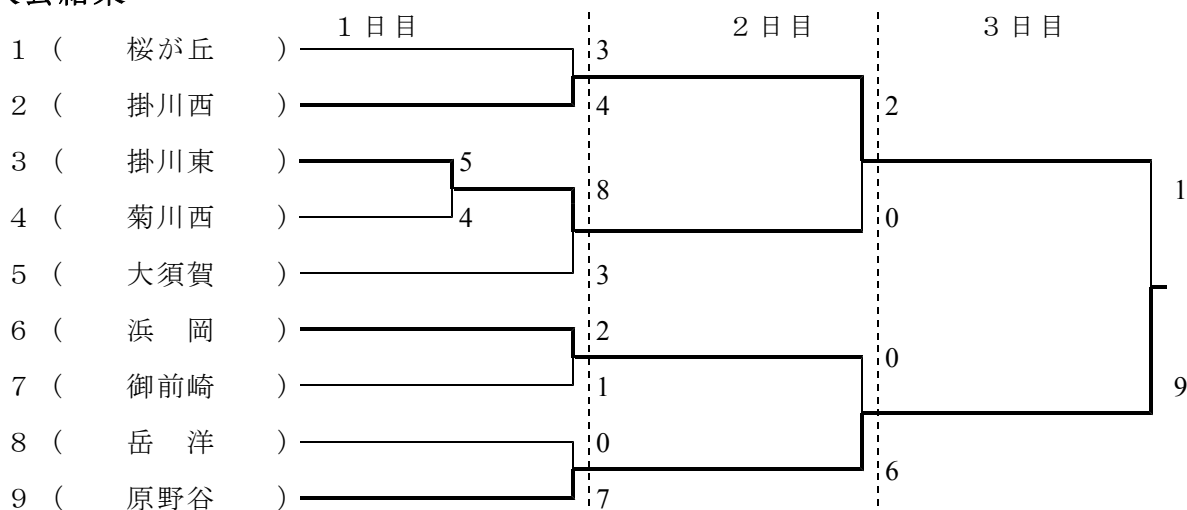


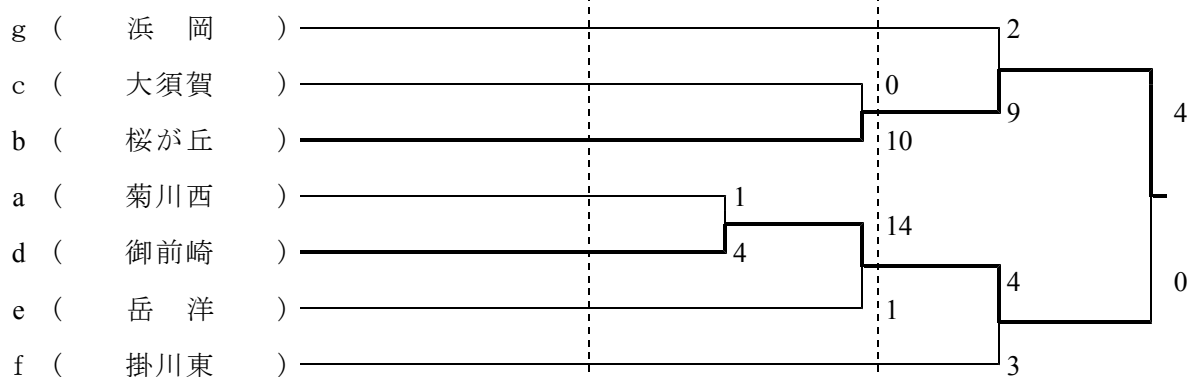
ソフトボール

総合体育大会

大会結果



【県大会出場校決定戦】



優勝 原野谷 準優勝 掛川西 3位 桜が丘、御前崎

大会寸評

御前崎市立浜岡中学校 田島 圭

第1シードの桜が丘中を、掛川西中が1回戦で延長戦の末破るといふ波乱が起きた。打線を見事準優勝を果たした。第2シードの原野谷中は、強力打線と守備力で勝ち上がり、二連覇を果たした。桜が丘中は、投手力を武器に勝ち上がり、県大会出場の権利を獲得した。今大会は、接戦が多く見られた。その要因として、投手の成長があげられる。また、マナー面でも、どのチームもよく行動できていた。今後も小笠の伝統としていきたい。

優勝作文

掛川市立原野谷中学校 竹下 晴奈

小笠大会2連覇達成。そしてこれが部の目標である県制覇の第一歩です。昨年の県大会、私は最後のバッターでした。先輩たちの夏を終わらせてしまったという悔しさは今でも忘れていません。その悔しさがあったからこそ苦しい練習にも耐えられました。私たちの先輩は、県選抜にも選ばれるようなすごい人たちでした。その先輩たちが抜け、これから勝っていけるのかと不安が募る中、新しいチームがスタートしました。夏、冬、春ととても苦しい練習を皆で励まし合って乗り越えてきました。とても内容の濃い充実した日々を送ることができました。そして私たち3年生にとって最後の夏。県制覇を目標に一戦一戦全力で堂々と戦いました。私たち3年生は2人しかいません。2年生6人と1年生4人が私たちを支えてくれたからこそ、小笠2連覇ができたのだと思います。この優勝は、私たち原中ソフト部だけの力ではできなかったと思います。時間があればグラウンド整備をし、熱心な指導、部活を第1に考えてくださった先生、いつも支えてくれた頼もしい父、母。本校で試合をするとき以外にも応援に駆けつけてくださった地域の方々があったから優勝できたのだと思います。今後、私たちはこの小笠2連覇、原野谷中ソフトボール部OGということに誇りをもって人生を歩んでいきたいと思っています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。今までありがとうございました。